

令和 5年度予算見積調書

課室名: 高校教育指導課
 担当名: 教育課程・産業教育・キャリア教
 内線: 6762 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P24	課題を抱える生徒のための学習支援プラン			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	指導内容充実費	
事業期間	令和元年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律		針路	05	未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4
					分野施策	0501	確かな学力と自立する力の育成	SDGsターゲット	4-1, 4-3, 4-7
1 事業の概要			5 事業説明						
基礎学力や言語に課題を抱えた高校生を対象として、外部教育力を活用し、義務教育段階の学習内容の学び直しや日本語指導、学校生活への適応指導を行うことにより、生徒一人一人が安心して学習できる環境を整備する。 ア 学習支援 27,581千円 イ 日本語支援 40,448千円			(1) 事業内容 ア 学習支援 27,581千円 基礎学力に課題を抱える生徒が多く在籍する高校に学習サポーターを配置する。 イ 日本語支援 40,448千円 日本語指導が必要な生徒が多く在籍する高校に日本語支援員を配置するとともに、母語支援員の派遣や通訳・翻訳機器による支援を行う。 (2) 事業計画 学習サポーターの配置により基礎学力の定着及び学び直しの徹底を図るとともに、日本語支援員の配置等により言語に起因する生徒の問題の解決を図る。 (3) 事業効果 社会で生きていくために必要となる学力の習得や言語に起因する問題の解決を図り、近年増加している外国人児童生徒に対して支援体制を整備することで就職、進学等に繋げる (4) その他【前年度からの変更点】 ア 日本語支援員の配置数見直しによる増						
2 事業主体及び負担区分									
ア、イ 教育支援体制整備費補助金 (一部国1/3・県2/3)									
3 地方財政措置の状況									
地方交付税(単位費用) (区分)高等学校費 (細目)教職員経費 (細節)教職員経費 (積算内容)補習等のための指導員等派遣事業									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×0.4人=3,800千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金							
決定額	68,029	16,973						51,056	9,315
前年額	58,714	11,347						47,367	

事業内訳書

事業名	課題を抱える生徒のための学習支援プラン		
単位事業名	学習支援	予算額	27,581千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	27,490	400	学習サポーター 報償費 105日×43校 学習サポーター 報償費(研修分) 200人
役務費	91	0	学習サポーター 傷害保険料 43校
合計	27,581	400	

単位事業名	日本語支援	予算額	40,448千円
-------	-------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	38,543	8,896	日本語支援員(全日制) 35日×28人 日本語支援員(定時制) 90日×18人 母語支援員派遣謝金 42校×5回 日本語支援研修講師謝金
需用費	1,500	△315	音声翻訳機器 20台 日本語支援教材費 42校
役務費	405	334	音声翻訳機器 通信延長手数料 55校 日本語支援員 傷害保険料 46人

単位事業名	日本語支援	予算額	40,448千円
-------	-------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	40,448	8,915	